

受付番号	
受付年月日	

様式1

令和7年 \*月 \*日

公益財団法人区画整理促進機構  
理事長 松田 秀夫 様

〔住 所〕 〒 \*\*\*-\*\*\*

●●県△△市◆◆1-2-3

〔申請団体名〕 特定非営利活動法人 促進

〔代表者氏名〕 理事長 促進 太郎 ⑩

## 令和7年度能登半島地震復興まちづくり支援助成金 交付申請書

下記のとおり関係書類を添えて助成金の交付を申請します。



事業名称	〇〇町 土地区画整理の事業化検討事業	
助成金申請額	¥ 750,000 (←限度額100万円以内で記入してください)	
事業費総額	¥ 1,000,000 (←助成金に自己資金等を加えた総額を記入してください)	
担当者連絡先	住所	***-*** ●●県△△市◇◇1234-5
	氏名	促進 二郎 役職 事務局長
	TEL	***-***-*** FAX ***-***-***
	E-mail	***@***.*** (必ずご記入ください)
	URL	(ホームページがあれば記入ください)

## 申請団体の概要

申請団体名	特定非営利活動法人 促進
代表者氏名	理事長 促進 太郎
住所	●●県△△市◆◆ 1-2-3
参加員数等	〇〇名
設立年月日	平成*年*月*日
団体設立のきっかけ (目的、問題意識)	<b>【記入要領】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 枠・行数の制限はありません</li><li>・ 組織・団体の法的位置づけがあるものはそれを記載してください。</li><li>・ どのような方が主体となって活動しているか記載してください。</li><li>・ 地区内の地権者や商業者等関係者が含まれているか記載してください。</li><li>・ 当該市町村との関係も記載してください。</li></ul>
主な活動内容 (実績・活動方針・将来像)	<b>【記入要領】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 枠・行数の制限はありません</li><li>・ どのような形でまちづくりに関わっているか記載してください。</li><li>・ 活動エリアを記載してください。</li><li>・ 営利を目的とする活動を行っているか記載してください。</li></ul>
現在の課題	<b>【記入要領】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 枠・行数の制限はありません</li><li>・ 今回の申請プロジェクトとの関係がわかるように記載してください。</li></ul>

## 事業の内容

事業名称	〇〇町土地区画整理の事業化検討事業
事業実施場所	●●県 △△市 □□地区
事業実施期間	令和*年*月*日 ~ 令和*年*月*日
助成金申請額	¥ 750,000 (←限度額100万円以内で記入)
事業費総額	¥ 1,000,000 (←助成金に自己資金等を加えた総額を記入)
事業の背景	<p><b>【記入要領】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 枠・行数の制限はありません。</li> <li>・ 何故この事業を行う必要があるのかについて記述ください。</li> </ul>
事業の目標	<p><b>【記入要領】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 枠・行数の制限はありません。</li> <li>・ この事業を行うことによりどんなことが達成されるのかを記述ください。</li> <li>・ また別途記述する「目標達成に向けた評価指標」との整合を図ってください。</li> </ul>
事業の内容	<p><b>【概要】</b> (200字以内)</p> <p><b>【記入要領】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業の概要を概ね200字以内で記載してください。</li> <li>・ 地区概要、事業主体、事業概要が的確に分かるように記載してください。</li> </ul>
	<p><b>【本文】</b></p> <p><b>【記入要領】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 枠・行数の制限はありません。</li> <li>・ どのようなシナリオで事業を進めるか具体的に記述ください。</li> <li>・ 想定される効果や</li> </ul>

<p>事業の種別 (☑で回答)</p> <p><b>【記入要領】</b> ・いずれか該当するものにチェックマークを入れてください。 ・「その他」を選択した場合は、( )内に具体例を記入してください。</p>	<p>種類</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> ①「面的なまちづくり」を視野に入れたもの  <input type="checkbox"/> ②複数の権利者が共同して取り組むもの  <input type="checkbox"/> ③地権者間の合意形成に向けて共有のヴィジョンを作成するもの  <input type="checkbox"/> ④その他 (内容: )</p> <p>想定される事業等</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 土地区画整理事業    <input type="checkbox"/> 市街地再開発事業  <input type="checkbox"/> 任意の共同化事業    <input type="checkbox"/> リノベーション事業  <input type="checkbox"/> その他 (具体例: )</p>
<p>事業のポイント</p>	<p><b>【記入要領】</b> ・申請事業の特徴 (他事例との違い等) ・アピールポイントを簡潔に記載してください。</p>	
<p>事後評価の指標</p>	<p><b>【記入要領】</b> ・枠・行数の制限はありません。 ・先に記述された「事業の目標」の達成状況を、事後、定量的に把握可能な指標を設定してください。 例： 事業の目標：区画整理事業予定地域における権利者組織の立ち上げ 事業内容：勉強会の開催 事業評価の指標 ①権利者組織の立ち上げ ②権利者アンケートによる参画数の向上 (当初 20/100 人⇒50/100 人) ③勉強会出席率のアップ (第1回 10 人⇒第3回 20 人)</p>	
<p>他団体との連携等</p>	<p><b>【記入要領】</b> ・枠・行数の制限はありません。 ・連携している団体があれば、団体名、役割分担などを記入してください。</p>	
<p>スケジュールと実施内容 (助成金の覚書締結から1年間)</p>		
<p>時 期</p>	<p>実 施 内 容</p>	
<p>○年12月 ○年 2月 ○年 6月 ○年 8月 ○年11月</p>	<p><b>【記入要領】</b> ・様式は問いません。 ・助成金の覚書締結から1年間に事業が終わり一定の成果が出るようなスケジュールとしてください。</p> <p>権利者を対象としたアンケートの実施 第1回勉強会開催 第2回勉強会開催 第3回勉強会開催 権利者を対象としたアンケートの実施 (第2回)</p>	

## 事業位置図

事業名称： ○○町土地区画整理の事業化検討事業

**【記入要領】**

- ・申請事業の対象エリアが当該市町村のどこに位置し、事業範囲がどの程度の広がりを持つか確認できるようにしてください。
- ・駅やバス停など公共交通機関等の拠点を明記してください。
- ・中心市街地活性化基本計画区域、立地適正化計画に位置付けられた都市機能誘導区域等があれば、分かるように記入してください。
- ・対象とする事業を実施するエリアを明記してください。
- ・その他、申請事業に関連する情報を記入してください。

## 事業予算書

## 【記入要領】

- 事業費総額の内訳を記入してください。
- 他団体などからの補助があれば、その額も記入して下さい。
- 能登半島地震復興まちづくり支援助成金の支出内容は、なるべく具体的に記入してください。

事業名称： ○○町 土地区画整理の事業化検討事業				
科 目		予 算 額	内 容	
収 入 の 部	能登半島地震復興まちづくり支援助成金	750,000	※限度額100万円以内です。	
	参加費用	50,000	※当該資金の調達の見込みが確実である理由を記載してください。	
	市からの補助	100,000	※当該資金の調達の見込みが確実である理由を記載してください。	
	法人負担	100,000		
	合 計	1,000,000		
支 出 の 部	能登半島地震復興まちづくり支援助成金	勉強会・ワークショップ会場費	250,000	○○会場 ○日分 ※要綱を参照し対象外でないか確認ください。
		テキスト等印刷費	100,000	○○部×3回分作成 ※要綱を参照し対象外でないか確認ください。
		広報・宣伝費	100,000	タウン誌掲載料×3回分 ※要綱を参照し対象外でないか確認ください。
		ワークショップ材料費	300,000	模型作製 ※要綱を参照し対象外でないか確認ください。
			750,000	※限度額100万円以内です。
	その他	勉強会講師謝金等	90,000	1名×3回分
		企画運営費	60,000	事務局経費※助成金の対象となりません
		物品購入費	100,000	パソコン購入※助成金の対象となりません
		計	250,000	
合 計		1,000,000		